

タイトル 「研究発表Ⅱ」

講演者 県立平塚工科高等学校 P T A

学校名 県立平塚工科高等学校 P T A

講演テーマ又は研究テーマ 「君の成長が私たちの夢」

1 はじめに

平塚工科高等学校は、目的意識をもった学校生活を通し、生徒の成長を促し、生徒自身が望んだ進路（就職・進学）を実現させている。最終的には、地域産業を支えるものづくりの人材を輩出することを目指しており、地元企業で多くの卒業生が活躍している。

2 平塚工科高校の取り組み

平塚工科高校の特徴的な取り組みとして、大きく4点あり、以下のとおりである。

①カリキュラム

1年生は全員共通の工業の基礎科目を学ぶことで、自分の興味・関心を見極め、2学年からは『自動車』『機械』『電気』『環境化学』『総合技術』とそれぞれの分野で学ぶことができる。特に、『自動車』について実習を含めて専門的に学べる高校は、神奈川県下で平塚工科高校だけである。

②資格取得

就職につながる様々な国家資格の取得に向けて、実技講習や資格対策などのサポート体制が充実している。

③就職と進学

約70%の生徒が就職を希望している。内定率は毎年100%であり、多くの企業から求人票を戴いている。一方で進学を希望する生徒は、大学や専門学校に指定校推薦などで進学する。

④課外活動

文化祭や生徒会活動、部活動が盛ん。鈴鹿サーキット（三重県）で行われるソーラーカーレースで優勝した社会部や、ラグビー部による社会貢献活動などが非常に高い評価を受けている。

3 PTA としての取り組み

PTA 本部の取り組みとして、生徒への防災意識の定着を主な活動としている。例えば、文化祭において平塚市より起震車を派遣していただき地震体験訓練を行い、生徒が実際に行うシェイクアウト訓練を PTA 実行委員会でも実施し、思った以上に難しいことも実感することができた。それぞれの各委員会での取り組みは以下の通りであり、平塚工科高校は、これからも生徒・保護者・職員一丸となって頑張っていく。

①学年委員会

定期試験の時期に自転車点検を行い、ステッカーの有無や様々な点検項目で実施した。その結果、整備不良を指摘するだけでなく生徒の動向なども把握することができた。

②成人委員会

年二回の研修会を行い、工場見学や様々なものづくり体験などを通して生徒が学んでいることの一部を理解することもできた。

③広報委員会

広報誌『SHIOKAZE』を発行し、PTA 活動をお知らせしている。授業風景や実習作業、学校行事での生徒の様子を創意工夫しながらお知らせすることで、平塚工科高校を身近に感じてもらえるような活動ができた。

